

高齢者等の移動手段確保に向けたビジョンを描く
～持続可能で新たな公共交通を目指して～（仮称）
高齢者等の移動手段確保方策検討に関する調査研究 中間報告

開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび「高齢者等の移動手段確保に向けたビジョンを描く～持続可能で新たな公共交通を目指して～（仮称）（高齢者等の移動手段確保方策検討に関する調査研究 中間報告）」を開催することといたしましたので、ご関心をお持ちの皆様におかれましては、ご参加を賜りますようお願い申し上げます。また、ご関心をお持ちの方々に広くご周知頂ければ幸いです。

ご参加に当たりましては、大変恐縮ですが、申込み専用 URL からお申込み頂きますようお願い申し上げます。 敬具

記

○高齢者等の移動手段確保方策検討に関する調査研究 中間報告

日 時：2022年6月8日（水）15：00～17：45

会 場：オンライン配信（Zoom ウェビナー）

および会場参加（運輸総合研究所2階会議室に約30名予定）

テ ー マ： 高齢者等の移動手段確保に向けたビジョンを描く

～持続可能で新たな公共交通を目指して～（仮称）

1. 基調講演

テーマ：「高齢者等の移動手段確保に向けて－交通事故防止に向けて高齢者がマイカーから転換できるか－（仮）」

鎌田 実 高齢者等の移動手段確保方策検討委員会座長、
東京大学名誉教授、（一財）日本自動車研究所・代表理事 研究所長

2. 中間報告

テーマ：「高齢者等の移動手段確保方策検討委員会における調査研究 中間報告」

小泉 誠 （一財）運輸総合研究所 主任研究員

3. 講演

テーマ：「長期的な観点で目指すべき方向性に係る示唆について（仮）」

秋山 哲男 高齢者等の移動手段確保方策検討委員会委員、中央大学研究開発機構教授

テーマ：「福祉的観点からの示唆について（仮）」

服部 真治 高齢者等の移動手段確保方策検討委員会委員、
医療経済研究・社会保険福祉協会医療経済研究機構副部長・主席研究員

4. パネルディスカッション・質疑応答

コーディネーター： 鎌田 実 高齢者等の移動手段確保方策検討委員会座長

パネリスト：以下、高齢者等の移動手段確保方策検討委員会委員（予定）

秋山 哲男 中央大学研究開発機構教授

河崎 民子 特定非営利活動法人全国移動サービスネットワーク・副理事長

服部 真治 医療経済研究・社会保険福祉協会医療経済研究機構副部長・主席研究員

三星 昭宏 近畿大学名誉教授

吉田 樹 福島大学経済経営学類准教授

若菜 千穂 特定非営利活動法人いわて地域づくり支援センター常務理事

参加費：無料

お申込み：下記の URL よりお申し込みください

<https://krs.bz/jterc/m/seminar220608>

（申込期限：6月6日（月）まで）



※お申し込み頂いた方には、6月7日（火）午後に視聴用 URL をご送付いたします。

5. 概 要

高齢者など地域住民の生活の足を確保するための公共交通は、人口減少・少子高齢化等の影響により、輸送需要の減少や運転者不足等の厳しい経営環境に置かれています。また、年齢的理由や身体的理由等で自家用車を所有あるいは自ら運転できない「交通弱者」の移動手段の確保は極めて重要な課題となっています。高齢者等にとって必要となる移動手段が持続可能な形で確保されるためには、将来にわたるビジョンを描き、長期的な視野を持ちつつ、着実な取組みを進めていくことが求められています。

このため、運輸総合研究所では、2021年11月より「高齢者等の移動確保手段確保方策検討委員会」（座長：鎌田実 東京大学名誉教授）を設置して調査研究を進めてきていますが、将来にわたって高齢者等の移動手段確保実現を図るためのビジョン・考え方等についての中間報告をいたします。また、本委員会委員によるパネルディスカッション・参加者との質疑応答を通じて、高齢者等の移動手段を確保することで、地域課題を解決し、住民の生活の質の維持・向上につながるような新たな公共交通に向けての考察を深めていくこととしております。

お問合せ：一般財団法人運輸総合研究所（担当：小泉・松岡）

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-18-19（UD神谷町ビル）

TEL：03-5470-8415 FAX：03-5470-8401

E-mail：collo@jttri.or.jp

HP：<https://www.jttri.or.jp/>